

DIAM高格付インカム・オープン<DC年金> (愛称：ハッピークローバー<DC年金>)

◆ファンドの特色

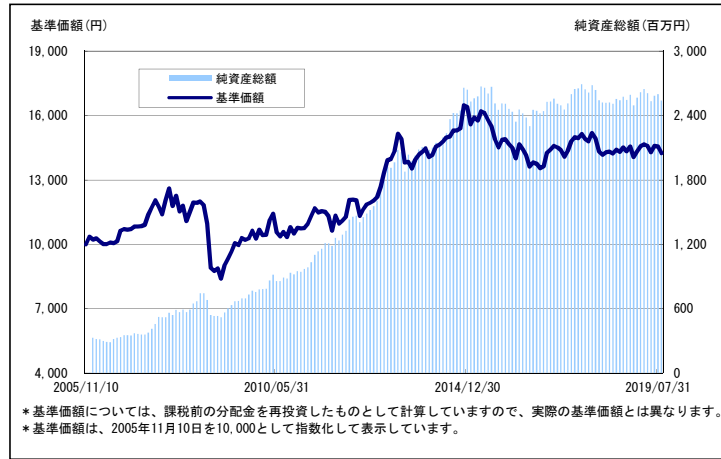
元本確保型の商品ではありません

- ・主な投資対象・・・高格付資源国の公社債
- ・目標とする運用成果・・・安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。

◆基準価額、純資産総額

基準価額	14,250円
純資産総額	2,539百万円

◆基準価額の推移グラフ



◆資産構成

債券	97.02%
債券先物等	0.00%
債券実質	97.02%
現金等	2.98%

*資産構成は実質組入比率。

◆為替ヘッジ

為替ヘッジ比率	0.0%
---------	------

◆ポートフォリオプロフィール

	ファンド
平均複利回り	1.10%
平均残存期間(年)	7.88
修正デュレーション	6.49

◆ファンド(分配金再投資)の収益率とリスク(標準偏差)

	3ヶ月間	6ヶ月間	1年間	3年間	5年間	10年間	設定来
ファンド収益率(分配金再投資)	-0.28%	-2.26%	-0.41%	1.20%	-1.42%	3.39%	2.35%
ファンドリスク(分配金再投資)	—	—	6.48%	6.45%	7.86%	9.61%	11.36%

*ファンド(分配金再投資)の収益率は、当ファンドの決算時に収益の分配金があった場合に、その分配金で当ファンドを購入(再投資)した場合の収益率です。

*収益率は年率換算。但し、3ヶ月、6ヶ月および1年未満の場合の設定来の収益率は、年率換算していません。

*設定月(2005年11月)の実績は上記の収益率およびリスクに含まれておりません。

◆公社債通貨別構成比

	通貨別組入状況		
	組入債券	為替予約・先物	計
カナダ・ドル	39.20%	0.00%	39.20%
ノルウェー・クローネ	9.48%	0.00%	9.48%
オーストラリア・ドル	38.91%	0.00%	38.91%
ニュージーランド・ドル	9.42%	0.00%	9.42%

*純資産総額に対する実質組入比率です。

◆公社債残存別構成比

残存年数	ファンドのウェイト
1年未満(現金等含)	3.50%
1年以上3年未満	18.32%
3年以上7年未満	34.27%
7年以上10年未満	21.86%
10年以上	22.05%

*ファンドのウェイトとは、純資産総額に対する実質組入比率です。

◆外国公社債上位銘柄

(ファンドのウェイト：%) (組入銘柄数：65)

No.	銘柄	通貨	ファンドのウェイト	残存年数
1	AUSTRALIAN 3.25 04/21/29	オーストラリアドル	7.30	9.642
2	CANADA 5.0 06/01/37	カナダドル	5.45	17.753
3	NEW ZEALAND 5.5 04/15/23	ニュージーランドドル	4.34	3.625
4	AUSTRALIAN 5.5 04/21/23	オーストラリアドル	4.24	3.642
5	AUSTRALIAN 5.75 07/15/22	オーストラリアドル	3.53	2.875
6	AUSTRALIAN 4.75 04/21/27	オーストラリアドル	3.49	7.642
7	AUSTRALIAN 3.75 04/21/37	オーストラリアドル	3.40	17.642
8	AUSTRALIAN 4.25 04/21/26	オーストラリアドル	3.31	6.642
9	CANADA 4.0 06/01/41	カナダドル	3.20	21.753
10	TREASURY CORP VICTORIA 5.5 12/17/24	オーストラリアドル	3.20	5.297

*ファンドのウェイトとは、純資産総額に対する実質組入比率です。

■当資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■「DIAM高格付インカム・オープン<DC年金>(愛称：ハッピークローバー<DC年金>)」の募集については、委託会社は、金融商品取引法第5条の規定により有価証券届出書を関東財務局長に提出し、その届出の効力は発生しております。「DIAM高格付インカム・オープン・マザーファンド」の受益証券の募集については、委託会社は、金融商品取引法第5条の規定による有価証券届出書の提出を行っていません。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関連政令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、加入者のみなさまに対して、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、実質的に債券など値動きのある有価証券等(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。■当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。